

第3期行財政改革プログラム 個別取組工程表

取組番号	2-4-1	取組項目名	適切な指導及び調整の実施				
所管	一各所管	局	市政集中改革室各所管	部	行革推進担当各所管	課	
〔P〕 取組内容	実施内容	第3期行財政改革プログラムの48ページから53ページに記載の各外郭団体の「果たすべき補完・代行機能」を踏まえ、「今後の指導・調整の方向性」のとおり、所管課が指導及び調整を行います。行革推進課においては、指導及び調整の総括を行います。					
	目標	H30	「今後の指導・調整の方向性」に沿った、指導及び調整の実施				
		R1	「今後の指導・調整の方向性」に沿った、指導及び調整の実施				
〔D〕 実績・進捗状況	H30	「今後の指導・調整の方向性」を踏まえ、「堺市外郭団体の指導及び調整に関する要綱」に基づき、所管課が必要な指導及び調整を行った。行革推進課においては、必要に応じて、「堺市外郭団体総合調整庁内委員会」の審査を踏まえ、総合的な視点から指導及び調整を行った。 なお、さかいウェルネス株式会社は、平成30年度末に解散となり、外郭団体数は15団体となった。					
		H30の達成度	b	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成			
	R1	「今後の指導・調整の方向性」を踏まえ、「堺市外郭団体の指導及び調整に関する要綱」に基づき、所管課が必要な指導及び調整を行った。行革推進課においては、必要に応じて、「堺市外郭団体総合調整庁内委員会」の審査を踏まえ、総合的な視点から指導及び調整を行った。 なお、(公財)堺都市政策研究所及び堺市住宅供給公社は、令和元年度末に解散となり、外郭団体数は13団体となった。					
		R1の達成度	b	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成			
	H30~R1の達成度		b	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成			
	R2	外郭団体の所管課においては、「今後の指導・調整の方向性」を踏まえ、適宜、必要に応じて団体に対して指導及び調整を行ったほか、行政経営課においても総合的な視点から指導及び調整を行った。 また、本市の外郭団体は、設立後、相当の年数が経過しており、団体の時代との適合性や事業の効率性、有効性等の観点から、実施事業や運営体制等を見直す必要があることから、「外郭団体の見直しに向けた取組方針(令和3年3月)」を策定した。					
		R2の達成度	b	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成			
	H30~R2の達成度		b	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成			
	行革効果額の見込み及び実績		平成30年度		令和元年度		令和2年度
		見込み	- 百万円		- 百万円		- 百万円
実績		- 百万円		- 百万円		- 百万円	
評価	B	〔基準〕 S:優良 A:良好 B:普通 C:不良					
〔C〕 課題分析	・「外郭団体の見直しに向けた取組方針」に掲げる基本的な方向性及び個別団体取組方針を踏まえ、各団体の見直しが着実に推進されるよう、団体所管課と連携を密にして取り組む必要がある。						
〔A〕 改善策	・「外郭団体の見直しに向けた取組方針」を着実に推進するため、個別団体取組方針の毎年度の具体的な取組計画を定め、取組の進捗管理を実施する。						
備考							